

問1	1925年に普通選挙法が制定された後、この法律に基づいて初めて実施された衆議院議員総選挙について述べた文として、正しいものはどれか。 (2021年 長野県公立入試 類似)			
	1. 1925年に実施され、納税額の制限がそれまでの3円から1円へと引き下げられた。	2. 1928年に実施され、所得による納税額の制限が廃止されて満25歳以上の男子に選挙権が与えられた。	3. 1946年に実施され、所得制限のない普通選挙として初めて女性の参政権が認められた。	4. 1928年に実施され、治安維持法の制定と同時に満25歳以上の男女すべてに選挙権が与えられた。
問2	川が山間部から平地に出る場所に、土砂が堆積して等高線が扇状に広がる地形が形成されることがあります。この地形における土地利用の記述として、地形の性質を踏まえた最も適切なものはどれですか。 (2024年 長野県公立入試 類似)			
	1. 土砂が細かく湿気が多いため、古くから大規模な水田地帯として利用されてきた。	2. 川の最下流部に位置するため、砂や泥が堆積してできた水はけの悪い低地となっている。	3. 標高が低く平坦なため、重化学工業の巨大な工場が立ち並び工業地域となった。	4. 砂や礫が積もり水はけが良いため、古くから果樹園や桑畑として利用されてきた。
問3	明治時代の政治の動きをまとめた資料において、明治政府による藩閥政治を批判し、国民が政治に参加する権利を求めて全国に広がった政治・社会運動について述べられています。この運動が政府に対して強く求めた内容の組み合わせとして、最も適切なものはどれですか。 (2018年 長野県公立入試 類似)			
	1. 殖産興業や地租改正	2. 国会の開設や憲法の制定	3. 治外法権の撤廃や関税自主権の回復	4. 廃藩置県や版籍奉還
問4	日本の社会保障財政の見通しにおいて、2018年時点では約10.7兆円であった給付額が、高齢化の進展により2040年には約25.8兆円にまで激増すると予測されている項目はどれですか。 (2020年 長野県公立入試 類似)			
	1. 医療給付費	2. 児童手当給付費	3. 介護給付費	4. 年金給付費
問5	江戸時代の大坂（大阪）が「天下の台所」と呼ばれるほど発展した要因として、最も適切な説明はどれですか。 (2025年 長野県公立入試 類似)			
	1. 将軍のお膝元として政治の中心地となり、武士が消費する物資が全て江戸から運ばれたため。	2. 長崎の出島で行われた貿易の利益を独占し、幕府の財政を直接支える唯一の都市だったため	3. 西陣織などの高級な手工業製品の生産が集中し、海外への輸出拠点となったため。	4. 全国の年貢米や特産物が海路で集まり、蔵屋敷を通じて商人によって全国へ流通したため。
問6	ある日本の大手企業の統計において、1990年以降、国内生産・販売台数が停滞する一方で、海外生産台数が急増し、ついには国内生産台数を上回る「海外生産の拡大」が見られます。この現象が日本の産業や経済に与えた影響や事実について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2017年 長野県公立入試 類似)			
	1. 国内生産台数は1990年以降も海外生産と同様に右肩上がりで増え続けており、製造業全体が活性化している	2. 海外生産の拡大により、1985年の時点で既に海外生産台数が国内生産台数の半分以上を超えていた	3. 海外生産が急増したことで、日本国内から製品を輸出する必要が全くなり、貿易収支が常に赤字となった	4. 海外生産が拡大した結果、2000年以降は海外での販売台数が国内での販売台数を上回るようになっていく
問7	1894年に調印された日英通商航海条約の条文には、それまで日本国内で行われてきた「領事による裁判」を廃止し、条約の施行後は「日本の裁判所」がその権限を持つようになる旨が記されています。この条約によって日本が撤廃に成功した、外国人が日本で犯罪を起こしてもその国の領事が裁判を行う権利を何といいますか。 (2019年 長野県公立入試 類似)			
	1. 内政不干渉権	2. 領事裁判権（治外法権）	3. 関税自主権	4. 最恵国待遇
問8	平安時代の貴族社会では、社会の不安定化や末法思想の影響から、死後に極楽浄土へ生まれ変わることを願う信仰が広まりました。この信仰と、それに関連して藤原頼通が建立した建築物の名称として正しいものを選びなさい。 (2021年 長野県公立入試 類似)			
	1. 武士の精神的支柱として建立された鎌倉大仏	2. 浄土信仰に基づいて建立された平等院鳳凰堂	3. 禅宗の影響を受けて建立された金閣	4. 国家の安泰を願って建立された東大寺大仏殿
問9	徳島県神山町の事例のように、地域の課題解決や社会貢献を目的として活動する市民団体の中には、都道府県などの認証を受けて法律上の権利や義務の主体になれる組織があります。営利を目的とせず、このような法人格を取得して活動する団体を何といいますか。 (2020年 長野県公立入試 類似)			
	1. 企業の社会的責任（CSR）	2. 株式会社	3. 特定非営利活動法人（NPO）	4. 非政府組織（NGO）
問10	1950年代後半から1960年代にかけて、日本の家庭で起きた変化とその背景について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2020年 長野県公立入試 類似)			
	1. 深刻な電力不足を解消するために政府が家庭での電力消費を制限したため、電化製品よりも省エネルギーなガス器具が優先的に普及した。	2. 経済の急速な発展に伴って人々の所得が増えたことで、生活を豊かにする家庭用電化製品への需要が高まり、家事の自動化が進んで生活の利便性が高まった。	3. 欧米諸国からの技術援助により、すべての家庭に最新の電化製品が無償で配布されたことで、都市部と農村部の生活格差が完全に解消された。	4. 軍事技術が民生部門に転用されたことで農業の機械化が完了し、余剰となった労働力が都市部の重化学工業を支えた。
問11	明治政府は、欧米諸国との条約改正に向けた国内の基盤を整えるため、様々な近代化政策を行いました。条約改正の予備交渉を兼ねて派遣された使節団と、殖産興業の一環として輸出用の高品質な生糸を生産するために設立された官営模範工場の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2017年 長野県公立入試 類似)			
	1. 岩倉使節団と富岡製糸場	2. 小村寿太郎と足尾銅山	3. 遣欧使節と八幡製鉄所	4. 陸奥宗光と長崎造船所
問12	宮城県の新米における品種別作付割合の推移を見ると、1991年からそれまでの主要品種が急激に減少し、1994年には新たに普及した「ひとめぼれ」がその品種を初めて上回りました。「ひとめぼれ」に主役の座を譲ることとなった、かつての主要品種として正しいものを次から選びなさい。 (2019年 長野県公立入試 類似)			
	1. あきたこまち	2. ササニシキ	3. ななつぼし	4. コシヒカリ

答え合わせ・解説

問1	答え 2 1928年に実施され、所得による納税額の制限が廃止されて満25歳以上の男子に選挙権が与えられた。	1925年の加藤高明内閣で成立した普通選挙法が、実際の総選挙に初めて適用されたのは1928年のことです。この法改正の最大の特徴は、それまで有権者の条件とされていた「直接国税の納税額」による制限が完全に撤廃された点にあります。ただし、この時点ではまだ女性に選挙権は認められておらず、権利を得たのは満25歳以上の男子のみでした。
問2	答え 4 砂や礫が積もり水はけが良いため、古くから果樹園や桑畑として利用されてきた。	川が山地から平地へ出たところに形成される扇状地は、堆積した土砂の粒が大きく、水が地下に浸透しやすい「水はけが良い」という性質を持っています。そのため、水が必要な稲作（水田）にはあまり向かず、果樹園や養蚕のための桑畑として利用されてきました。選択肢にある「川の最下流部」にできる地形は三角州であり、扇状地とは形成場所や性質が異なります。
問3	答え 2 国会の開設や憲法の制定	板垣退助らによる民権議院設立建白書の提出をきっかけに始まったこの運動は、一部の藩の出身者が実権を握る藩閥政治を批判し、議会政治の実現を求めたものです。全国で演説会が開かれたり、各地で憲法の草案（私擬憲法）が作成されたりするなど、日本の近代化における民主化の要求として重要な役割を果たしました。
問4	答え 3 介護給付費	社会保障給付費の将来推計によると、介護分野の費用は2018年から2040年にかけて約2.4倍という極めて高い伸びを見せることが予測されています。これは、高齢化の進展によって介護を必要とする高齢者が増加するためです。他の主要な項目である年金や医療も増加傾向にありますが、増加のスピード（伸び率）においては介護が最も顕著であり、社会保障財政における大きな課題となっています。
問5	答え 4 全国の年貢米や特産物が海路で集まり、蔵屋敷を通じて商人によって全国へ流通したため。	大坂は「天下の台所」として、経済・流通の中心的役割を担いました。各藩の蔵屋敷に運び込まれた年貢米や特産物は、大坂の強力な商人（蔵元や掛屋）の手によって全国へ卸され、販売されました。これにより、大坂は物価の基準を決定するほどの経済力を持つようになりました。選択肢にある「将軍のお膝元」は江戸、「西陣織」は京都、「長崎」は対外貿易の説明であり、大坂の役割とは異なります。
問6	答え 4 海外生産が拡大した結果、2000年以降は海外での販売台数が国内での販売台数を上回るようになっていく	日本の製造業では、1990年代から国内販売が微減する一方で海外販売が大きく伸びるという市場の変化が起きました。これに対応するために海外現地生産を急速に増やした結果、2000年以降には、生産台数だけでなく販売台数においても海外が国内を上回る逆転現象が起きています。なお、1980年代半ばはまだ国内生産が主流であり、海外生産が国内を上回ったのは2000年以降の出来事です。
問7	答え 2 領事裁判権（治外法権）	明治政府は、幕末に結ばれた不平等条約を改正することを外交の最優先課題としていました。陸奥宗光外相は、日本の法制度が近代化されたことを背景にイギリスとの交渉を進め、1894年に日英通商航海条約を調印しました。これにより、日本の主権を侵害していた領事裁判権（治外法権）の撤廃がようやく実現しました。
問8	答え 2 浄土信仰に基づいて建立された平等院鳳凰堂	藤原氏による摂関政治が行われていた時代、現世の不安から逃れ、死後に極楽浄土へ行くことを願う浄土信仰（浄土教）が貴族や民衆の間で流行しました。藤原頼通は、この信仰を背景に極楽浄土の様子を現世に再現しようとして、宇治に平等院鳳凰堂を建立しました。これは当時の華やかな国風文化を象徴する建築物でもあります。
問9	答え 3 特定非営利活動法人（NPO）	現代社会では、行政（公助）や個人（自助）だけでは解決できない課題に対し、市民が自発的に取り組む「共助」の役割が重要になっています。1998年に施行された特定非営利活動促進法に基づき、都道府県などの認証を得て法人格を持った団体を特定非営利活動法人（NPO）と呼びます。営利を目的とする株式会社とは異なり、得られた収益は社会貢献活動などの事業目的に充てられるのが特徴です。
問10	答え 2 経済の急速な発展に伴って人々の所得が増えたことで、生活を豊かにする家庭用電化製品への需要が高まり、家事の自動化が進んで生活の利便性が高まった。	高度経済成長期において、日本の製造業は飛躍的な発展を遂げ、人々の所得も大幅に増加しました。この経済的な余裕を背景に、それまで手作業で行われていた洗濯や食料の保存、情報の取得といった活動が、電気洗濯機や電気冷蔵庫、テレビといった家庭用電化製品の普及によって自動化・効率化されました。これが、現代的な日本の生活スタイルの原形となりました。
問11	答え 1 岩倉使節団と富岡製糸場	岩倉具視を特命全権大使とする使節団は、欧米の進んだ制度を視察するとともに条約改正の打診を行いました。また、外貨を獲得して国力を高めるために設立された富岡製糸場などは、日本の経済的・産業的な近代化を象徴する存在となり、こうした実力の向上が、後の不平等条約の撤廃へとつながる外交上の説得力となりました。
問12	答え 2 ササニシキ	宮城県では長年、良食味米として「ササニシキ」が広く栽培されてきました。しかし、1993年の記録的な冷害などをきっかけに、冷害に弱かったササニシキから、冷害に強く味も良い「ひとめぼれ」への品種交代が急速に進みました。統計上でも1991年以降ササニシキが急減し、1994年にひとめぼれが過半数を超えて逆転しています。